

ダイバーシティの推進について

■講師

村上 弥生（香川大学 男女共同参画推進室コーディネーター 特命講師）

昭和 59 年奈良女子大学家政学研究科修了，短期大学講師，大学助手などを務めた後，平成 21 年京都大学にて博士（農学）の学位取得。和紙産地の経済史的研究において，発展には産地内のダイバーシティおよび競争・協力関係のあり方が関わっていたことを考察した。これを踏まえて，大学の男女共同参画や産学連携に関わってきた。

■プログラム概要

ダイバーシティの推進を考えるに当たり，まずはダイバーシティについて幅広い視点から認識することが必要です。このために日本の歴史や民俗，また世界の民族文化から，私たちが「常識」と考えているものとは違う生活や文化について学びます。

このような基礎的知識を持ったうえで，ダイバーシティとして制度的にも認められ始めている同性婚についてのグループワークを行います。最初に，これに対する自分の意識や意見を明らかにし，そのあとで講師から 1 つもしくは 2 つの事例紹介を行います。これらを踏まえてグループ討論を行い，グループ内の他者の意見，また他グループの意見を聞くことによって，再度自身の認識を確認します。

最後に，討論内容を総括するとともに，ダイバーシティ推進に際して根本的に必要であると考えられることを講義としてまとめますので，受講者は各自がこれを持ち帰り，業務遂行上に生かしてほしいと思います。

■主な受講対象

業務上，ダイバーシティを認識し，推進することが必要だと考えている方。

■本プログラムの到達目標

1. ダイバーシティということについて自身の持つ認識を明確にすることができる。
2. ディスカッションを通して他の受講者の認識を理解するとともに，それについて考えることができる。
3. ダイバーシティを，推進する「べき」ものとしてのみ把握するのではなく，理性的にとらえることができる。

■日時・場所

日時：平成 29 年 8 月 23 日（水）15：30～17：30

場所：徳島大学常三島キャンパス